

乳幼児虐待予防に向けた子育て支援のあり方について 「子育てひろばの運営状況について」

1 報告趣旨

現在子ども家庭支援センターで受ける児童虐待件数は増加し、家庭の問題は複雑かつ多様化してきている状況にある。児童虐待を未然に防止し、予防的支援を行なっていくためには、子育てに対する不安や負担等に対する潜在的なニーズを早期にキャッチし支援介入を行うことが必要であり、少子化や社会環境の変化等により孤立する親子が生じないよう、本市では身近な相談場所、親子が集い交流できる場として、子育てひろばの充実を図ってきている。

虐待予防のセーフティネットの役割を果たす本市の子育てひろばの運営状況について報告する。

2 報告内容

- (1)本市の子育てひろばの設置状況
- (2)子育てひろばの利用状況
- (3)子育てひろばにおける取組
- (4)子育てひろば受託団体の独自の活動
- (5)子育てひろばの財源について
- (6)子育てひろばの意義

※詳細については、別紙のとおり